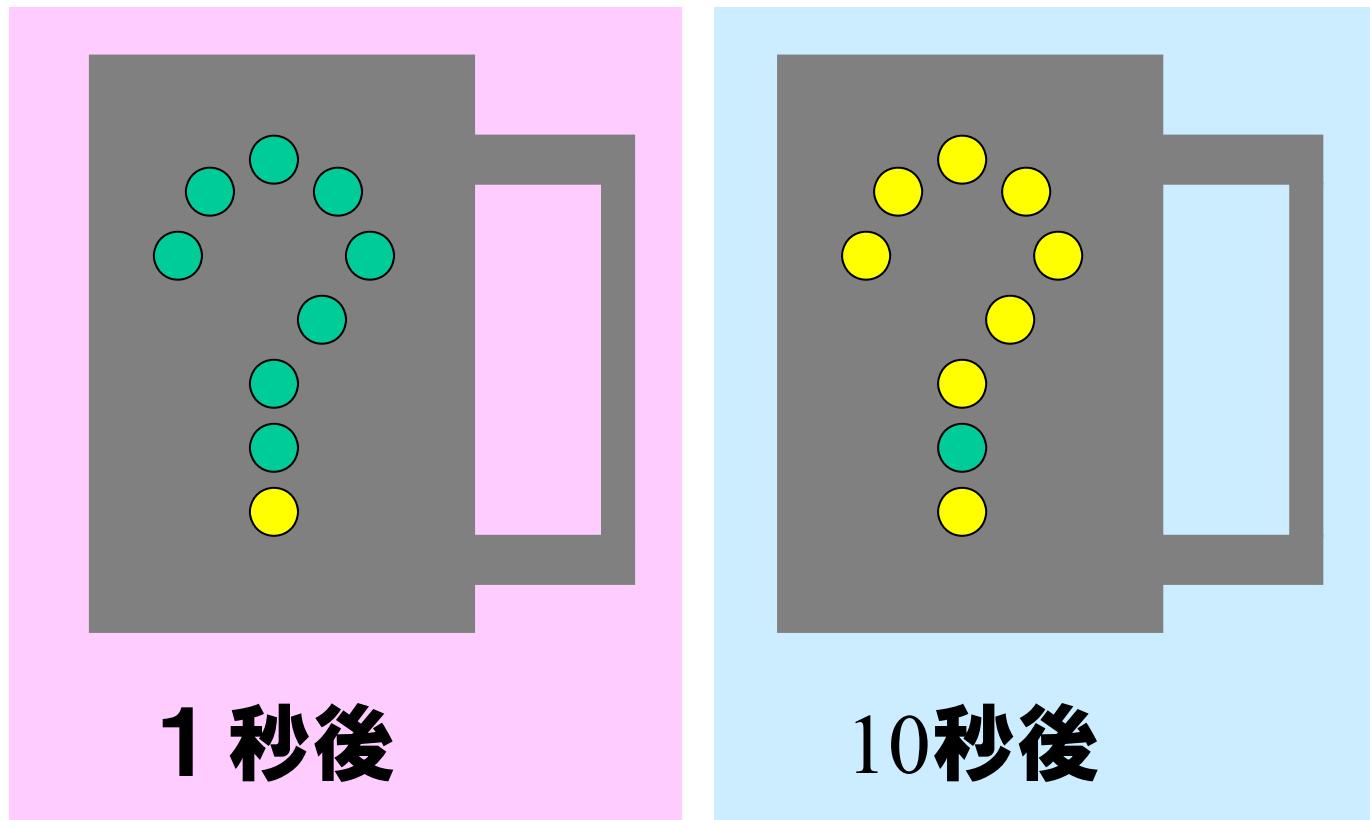


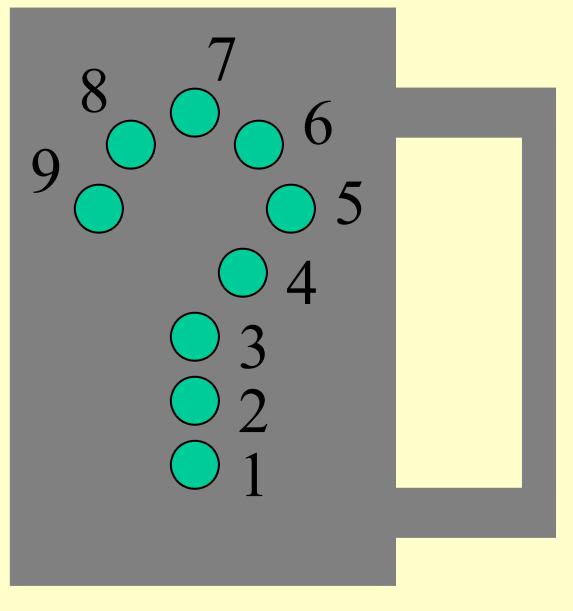
演習課題の進め方

1. 製作内容の決定
2. 部品の配置を決める（回路図を描く）
3. 処理の流れをフローチャートに表す
4. プログラム作成＆アセンブル
(HEXファイルの生成)
5. PICマイコンへの書き込み
6. 回路組立＆動作検証

例) グラスを傾けると下から順にLEDが
点灯し, 10秒後に “?” マークを描く



イメージ)



センサ→RA5

8→RA3

9→RB0

7→RA2

6→RA1

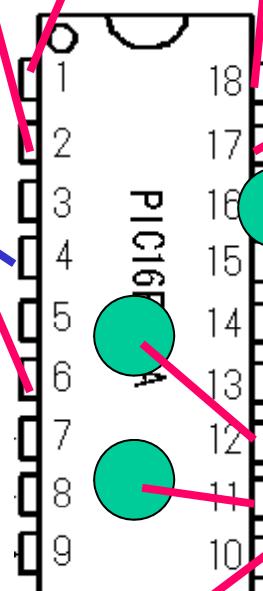
5→RA0

4→RA7

3→RB6

2→RB5

1→RB4



「使用可能な近い端子は何処？」

LEDとセンサの配置

ポート単位でLEDとセンサの配置をまとめる

ポートA:

RA7	RA6	RA5	RA4	RA3	RA2	RA1	RA0
4		センサ		8	7	6	5

ポートB:

RB7	RB6	RB5	RB4	RB3	RB2	RB1	RB0
	3	2	1				9

LED1のみを点灯させる時のデータは、

ポートA: 1111 1111

ポートB: 1110 1111

※点灯させる箇所を「0」にする